

ヴェリタス城星学園高等学校共学化のお知らせ

～ 伝統と変革が織りなす未来へ ～

平素より学校法人城星学園ヴェリタス城星学園高等学校の教育活動にあたたかいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたびヴェリタス城星学園高等学校は、未来に向けた新たな教育環境創造の一環として、2025年度からの共学化を決定いたしましたので、謹んでお知らせいたします。

1962年の設立以来、本校はカトリックミッションスクールとして、人びとの幸せのために貢献する「良心的な人間、よき社会人」の育成に尽力してまいりました。19世紀のイタリアで青少年教育に生涯を捧げた聖ヨハネ・ボスコ、聖マリア・マザレロの精神と理念を継承し、世界に広がる姉妹校と手を携えながら「愛」と「信頼」に基づく女子教育に取り組んでまいりました。

設立後六十余年を経て、いま私たちが目にしている21世紀の世界は、AIの進歩などともなって社会環境の複雑化が加速し、今後の変化を予測することがきわめて困難な状況にあります。このような不透明な時代を力強く生き抜くために、生徒たちには、さまざまな背景をもつ他者と協力しながら、多面的な思考を通じて課題解決に取り組む力が求められています。また、社会の多様性や男女の共同参画が重要視され、「競争」から「共創」へという流れが明確になりつつある現代において、ジェンダーの枠を超えた協働の経験は、生徒たちの未来の可能性を大きく広げるものと期待されます。

このような観点に立ち、本校は、未来社会においても人びとの幸せのために貢献し、人びととともに幸せに生き抜いていく人物を育成するという志に基づいて、共学化という選択をいたしました。

本校は、共学化を通じて生徒たちの中に次のような資質・能力を育むことを目指します。

- ・多様性を尊重する寛容な態度
- ・さまざまな価値観を持つ人びとと協働する力
- ・多方面にわたり探究的な学びを深める力
- ・自身のキャリアについて幅広く思考する力
- ・しなやかなコミュニケーション力
- ・男女共同参画社会を担う意欲

共学化後も、本校はこれまで培ってきたカトリック校としての人間教育の伝統を守ってまいります。そして、生徒一人ひとりに与えられている恵みを大切にしながら、各人のタレントを伸ばす教育プログラムの提供のために全力を尽くしてまいります。

皆さまには今後ともヴェリタス城星学園高等学校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2024年4月12日

学校法人城星学園

理事長 麻野 博司

ヴェリタス城星学園高等学校

校長 古屋 路子